ボーリング柱状図

調　査　名　モノレール桜木駅舎昇降機設置地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo										

シートNo

ボーリング名	BOR-No.1	調査位置	千葉市若葉区桜木7丁目地内外					北緯	35° 37′ 53″
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 21年 2月 12日 ～ 21年 2月 18日			東経	140° 9′ 41″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H=4.47m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	
総掘進長	42.26m								

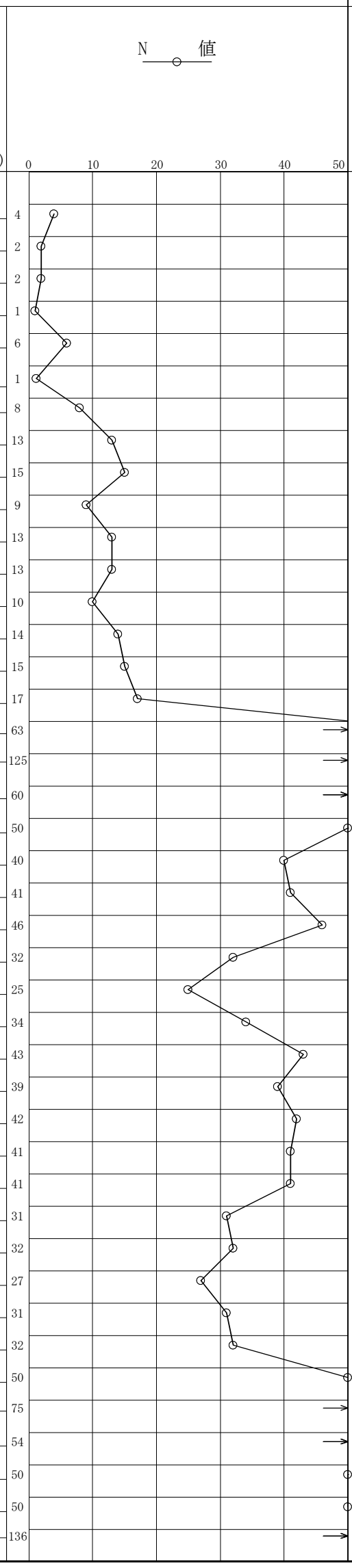
試錐機	KANO KR-50	ハンマー落下用具	半自動落下装置
エンジン	YANMAR NFD-9	ポンプ	KANO V-5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	4.17	0.30	0.30		舗装	灰			インターロッキング10cm，砂5cm，砕石15cm
	3.57	0.60	0.90		盛土（ローム）	茶褐			ローム主体の盛土。
	2.77	0.80	1.70		黒ボク	黒褐			含水量中位程度で若干ルーズ。
	-0.33	3.10	4.80		ローム	茶褐			含水量中位～やや多量。 粘性強く，若干多孔質である。
	-3.33	3.00	7.80		凝灰質粘土混じり細砂	暗褐灰			含水量中位～多量。粒子は不均一。凝灰質粘土を不規則に混入する。スコリアが混入。 6.10～6.60mの間に空洞有り。全逸水する。 7.00m付近，褐灰と暗褐灰色が斑状。
	-12.63	9.30	17.10		細砂	暗褐灰			含水量中位，粒子不均一。 11.00m付近，赤褐灰色気味を呈し，褐色の縞あり。 14.00m付近より暗褐灰色を呈す。 16.00m付近，粗砂を混入する。粘土を小ブロック状に混入する。
	-15.53	2.90	20.00		貝殻混じり細砂	暗褐灰			含水量中位～多量。 粒子は不均一。締まっている。 19.00m付近は貝殻片少な目。
	-16.23	0.70	20.70		細砂	暗褐灰			含水量中位～多量。粒子は不均一。貝殻片点在する。
	-17.33	1.10	21.80		貝殻混じり細砂	暗灰			含水量多量，粒子不均一。貝殻片多い。
	-37.79	20.46	42.26		細砂	暗灰～暗褐灰～暗黄灰～暗褐灰			含水量多量，粒子は不均一。 23.00m付近は暗褐灰色を呈す。 24.00m付近は黄褐灰色を呈す。 25.00m付近より暗褐灰色を呈す。 35.00～36.00m付近，褐灰色の粘土を小ブロック状に混入する。 37.00m付近より締まってくる。 39.00m付近，暗黄褐色気味である。

孔内水位(m)／測定月日：2/16 12.00

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	1	2	4／30	4
1.45 2.15	1／20	1		2／30	2
2.45 3.15	1／20	1		2／30	2
3.45 4.15	1／30			1／30	1
4.45 5.15	1	2	3	6／30	6
5.45 6.15	1／5	1／45		2／50	1
6.65 7.15	3	2	3	8／30	8
7.45 8.15	3	5	5	13／30	13
8.45 9.15	3	6	6	15／30	15
9.45 10.15	3	3	3	9／30	9
10.45 11.15	3	5	5	13／30	13
11.45 12.15	3	4	6	13／30	13
12.45 13.15	3	3	4	10／30	10
13.45 14.15	3	5	6	14／30	14
14.45 15.15	3	5	7	15／30	15
15.45 16.15	3	4	10	17／30	17
16.45 17.15	15	22	13／4	50／24	63
17.39 18.15	31	19／2		50／12	125
18.27 19.15	20	15	15／5	50／25	60
19.40 20.15	15	17	18	50／30	50
20.45 21.15	11	14	15	40／30	40
21.45 22.15	12	14	15	41／30	41
22.45 23.15	15	15	16	46／30	46
23.45 24.15	8	9	15	32／30	32
24.45 25.15	8	8	9	25／30	25
25.45 26.15	4	11	19	34／30	34
26.45 27.15	11	12	20	43／30	43
27.45 28.15	11	12	16	39／30	39
28.45 29.15	11	13	18	42／30	42
29.45 30.15	11	12	18	41／30	41
30.45 31.15	9	12	20	41／30	41
31.45 32.15	8	10	13	31／30	31
32.45 33.15	9	11	12	32／30	32
33.45 34.15	7	8	12	27／30	27
34.45 35.15	7	8	16	31／30	31
35.45 36.15	8	11	13	32／30	32
36.45 37.15	10	12	28	50／30	50
37.45 38.15	15	35		50／20	75
38.35 39.15	11	14	25／8	50／28	54
39.43 40.15	10	16	24	50／30	50
40.45 41.15	12	13	25	50／30	50
41.45 42.15	38	12／1		50／11	136
42.26					



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：2/12、2/14、2/16、2/18

ボーリング柱状図

調　査　名　モノレール桜木駅舎昇降機設置地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo										

シートNo

ボーリング名	BOR-No.2	調査位置	千葉市若葉区桜木7丁目地内外					北緯	35° 37′ 53″
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 21年 2月 20日 ～ 21年 2月 24日			東経	140° 9′ 39″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H=4.50m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	
総掘進長	23.45m								

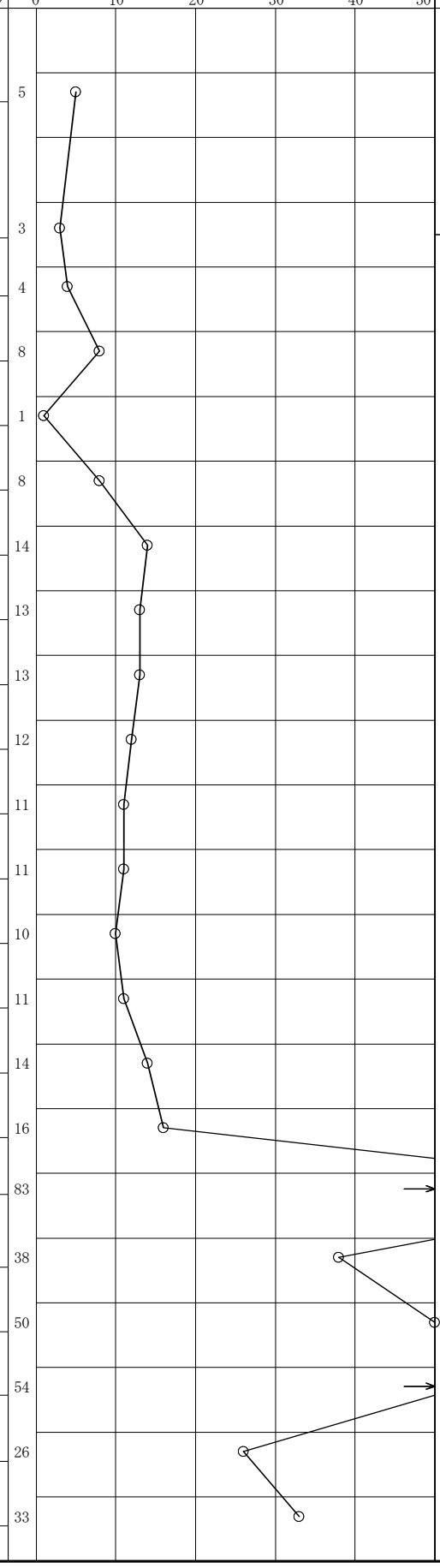
試錐機	KANO KR-50	ハンマー落下用具	半自動落下装置
エンジン	YANMAR NFD-9	ポンプ	KANO V-5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	4.00	0.50	0.50		盛土				インターロッキング10cm・砂5cm・砕石10cm。 以深はローム質土主体の盛土。
1 2 3 4	0.10	3.90	4.40		ローム	茶褐		軟らかい	含水量中位，粘性は中位～強い。均質である。 2.00m付近より若干軟らかくなる。
5	-1.20	1.30	5.70		粘土混じり細砂	褐灰	緩い		含水量中位～多量。粒子は不均一。凝灰質粘土を含みスコリアが混入する。
6	-2.20	1.00	6.70		粘土混じり細砂	褐灰	非常に緩い		凝灰質粘土を薄層状に多数狭在している。
7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	-13.20	11.00	17.70		細砂	暗褐灰	中位の		含水量中位～多量。粒子は不均一。 7.00m付近，スコリアを混入している。 8.00m付近よりスコリア含まず。 11.00m付近，黄褐灰色気味を呈す。
18 19	-15.30	2.10	19.80		貝殻混じり細砂	暗褐灰			含水量中位～多量。粒子は不均一。貝殻片が多量に混入している。締まっている。
20	-16.20	0.90	20.70		細砂	暗褐灰			含水量多量，粒子は不均一。貝殻片が点在する。
21	-17.20	1.00	21.70		貝殻混じり細砂	暗灰			含水量多量，粒子は不均一。貝殻片が少量混入する。
22 23	-18.95	1.75	23.45		細砂	暗褐灰			含水量多量，粒子は不均一。

孔内水位(m)／測定月日：2/24 11.50

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	2	2	5/30	5
1.45					
3.25	1	1	1	3/30	3
3.55 4.15	1	1	2	4/30	4
4.45 5.15	2	3	3	8/30	8
5.45 6.15	1/30			1/30	1
6.45 7.15	3	2	3	8/30	8
7.45 8.15	4	4	6	14/30	14
8.45 9.15	4	5	4	13/30	13
9.45 10.15	4	4	5	13/30	13
10.45 11.15	3	4	5	12/30	12
11.45 12.15	3	4	4	11/30	11
12.45 13.15	3	4	4	11/30	11
13.45 14.15	3	3	4	10/30	10
14.45 15.15	3	4	4	11/30	11
15.45 16.15	3	5	6	14/30	14
16.45 17.15	5	5	6	16/30	16
17.45 18.15	31	19/8		50/18	83
18.33 19.15	10	12	16	38/30	38
19.45 20.15	14	16	20	50/30	50
20.45 21.15	10	18	22/8	50/28	54
21.43 22.15	8	8	10	26/30	26
22.45 23.15	9	10	14	33/30	33
23.45					



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
3.50	孔内水平載荷試験

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
1.80	2-T-1	Ⓣ
3.10		

室内試験（　）

掘進月日

2/21

2/24